

監理技術者等の兼務予定について（専任特例1号）

年 月 日

所在地
商号又は名称
代表者職氏名

◎落札したときは契約日までに「兼務届」及び「人員の配置を示す計画書」を提出すること

1. 兼務を予定している技術者

氏名		生年月日	
----	--	------	--

2. 兼務を予定している工事

工事1

開札予定日	年 月 日	請負金額・予定価格	
発注機関			
工事名			
工事場所			
工期	年 月 日 ~	年 月 日	
施工体制の確認方法		情報通信機器	
連絡員氏名		連絡員所属会社名	

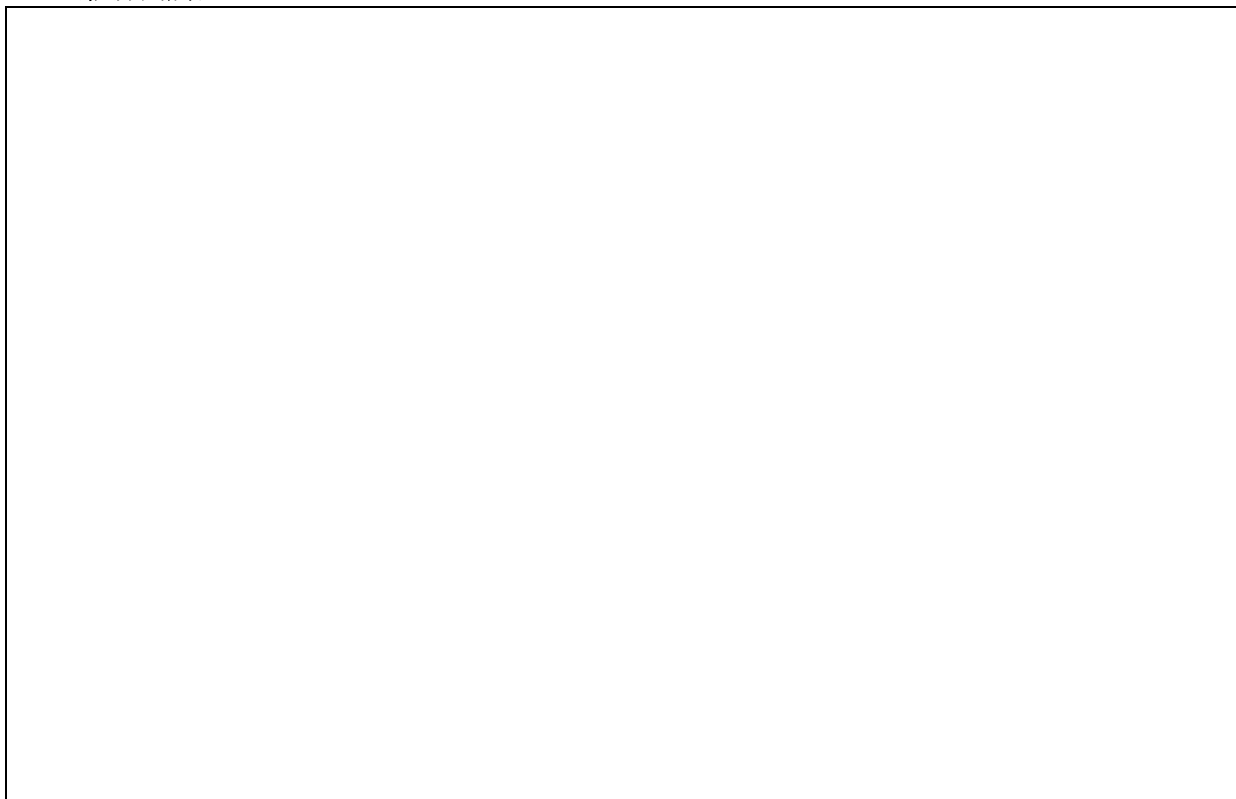
工事2

開札予定日	年 月 日	請負金額・予定価格	
発注機関			
工事名			
工事場所			
工期	年 月 日 ~	年 月 日	
施工体制の確認方法		情報通信機器	
連絡員氏名		連絡員所属会社名	

- ※未契約の場合は、「開札予定日」及び「予定価格」を記入し、工期の始期は空白とすること。
- ※松山市以外の工事を記載する場合は、発注機関欄に内諾を得た部署、担当者、連絡先を記入すること。
- ※「施工体制の確認方法」は、現場作業員の入退場が遠隔から確認できる情報通信技術の名称（建設キャリアアップシステム等）を記入すること。
- ※「情報通信機器」は遠隔の工事現場の状況を確認するための機器名（スマートフォン、WEB会議システム等）を記入すること。
- ※「連絡員氏名」は当該建設工事が土木一式工事又は建築一式工事の場合、当該建設工事と同業種の建設工事に関し1年以上の実務の経験を有する者を記入すること。

（裏面に続く）

3. 兼務箇所図



- ※) 地図等を使用し、枠内に双方の工事箇所を記載するとともに、現場相互の最も近い地点の直線距離及び移動時間を明記すること。
- ※) 兼務箇所図は別途添付しても差し支えないものとする。